

白石町長  
コラム  
Vol.48

# 「不易流行」

くよき伝統を守りながら(不易)

進歩に目を閉ざさないこと(流行)によって

「理想」を創造する

## 「不易流行」と「人が人を呼ぶ」

今から4年前、初めて江府町長に就任したのは8月1日。町報の9月号から始めたコラム「不易流行」の第1号の分量は1ページでした。新聞社の方に見ていただいで、「コラムにするなら半分くらいの分量がいい。」とアドバイスを受け、現在の形になりました。

コラムを書く際に注意していることが1つあります。過去にコラムで取り上げたものと話題を重複させないことです。しかし、季節ごとに定番の行事があるので、そのことに触れずに書くのは回を重ねるごとに難しくなっています。2017年には、鳥取県関西本部の鳥取学講座で、江府町のことについて講演したことや、サントリ1ワールドリサーチセンターを視察したことを書きました。2018年には、奥大山ファンクラブと関係人口のことを、2019年には「天の虫」の著者松本薫さんと、

明徳学園の一般講座で対談したことを紹介しました。原稿の締め切りが、「町報こうふ」発行の前月の第3金曜日なので、今回であれば6月下旬から7月中旬の話題になります。

今回は町長選挙後の取材のことを書きたいと思います。当選した翌日、NHKの取材を受けた際に、色紙に一言書いてほしいと言われました。「不易流行」も候補でしたが、以前に他の町長が使われたとのことで、こう書きました。「人が人を呼ぶ」と。江府町が魅力的な人であふれることを夢見て。

取材のことを書きたいと思

当選した翌日、NHKの取材を受けた際に、色紙に一言書いてほしいと言われました。「不易流行」も候補でしたが、以前に他の町長が使われたとのことで、こう書きました。「人が人を呼ぶ」と。江府町が魅力的な人であふれることを夢見て。



▲「人が人を呼ぶ」魅力的な町を目指していきます。

## 江府町役場新庁舎外構工事について

令和3年1月の開庁に向け、敷地内の町道新設、舗装等を施工する業者が決定しました。施工工区を分けて、株式会社かわばた、有限会社住田組、有限会社浜本組が施工し、工期は令和2年11月30日までとなります。工事期間中は鳥取県発注の国道改良工事も重なり、工事車両が往来しますので、安全に十分配慮して施工しますが、町民の皆様におかれましても、交通安全に注意していただき、工事へのご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



▲建設現場完成イメージ図

### 【江府町役場新庁舎建設事業に係る寄付金の状況】

計46件 1,990,000円 (令和2年6月末時点)

江府町役場新庁舎建設に係る寄付は、令和3年3月31日まで町内外のどなたでもできます。ふるさと納税でもできますので、町民の皆様におかれましても、広くお声がけいただけますと幸いです。詳しくは江府町役場総務課(電話:0859-75-2211)までお問い合わせください。

※芳銘板の完成につきましては、令和3年4月下旬から5月上旬の予定となりますのでご了承ください。